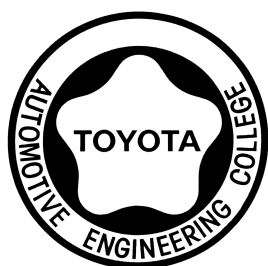


2024年度版

シラバス

<国際自動車整備科>



学校法人 トヨタ神戸整備学園
専門学校

トヨタ神戸自動車大学校

1. 国際自動車整備科について

1年次は、自動車技術をテーマにして日本語の運用能力を身に付けます。2年次、3年次は日本人に混じり、プロとして活躍できる技術・技能を身につけるために、学科・実習を通して自動車整備の専門知識を学びます。また、日本社会で活躍するために必要な語学力や協調性を培うために、日本語の授業で日本語能力試験対策や日常会話・ビジネス会話演習を行います。

2. 開講科目の概要

開講時期	開講科目	授業概要と◆取得資格	詳細ページ
前期中間	学科 自動車構造Ⅰ	自動車の基本構造 他	2
	実習 車両取扱Ⅰ	内外装の各装置名称と使い方 他	3
	実習 工具取扱Ⅰ	工具の取り扱い、安全作業を学ぶ 他	4
	学科 日本語Ⅰ	日本語能力試験 N2,N3 対策 指示、注意、異常を知らせる表現 他 ◆JLPT N2,N3	5
前期期末	学科 自動車構造Ⅱ	エンジンの役割、構成部品、油脂の知識 潤滑装置の構造、機能 冷却装置の構造、機能 燃料装置の構造、機能 点火装置の構造、機能 吸排気装置の構造、機能 他	6
	実習 エンジン整備	エンジンオイル、エレメント交換、点検 他 LLC 交換、サーモスタット点検 他 フューエルポンプ点検 他 スパークプラグ点検 他	7
	実習 車両取扱Ⅰ	シートアレンジ、ナビ操作 他	3
	学科 日本語Ⅱ	日本語能力試験 N2 対策 計算の言葉 他	8
後期中間	学科 自動車構造Ⅲ	ホイールおよびタイヤの構造、機能 クラッチの構造、機能 トランスミッションの構造、機能 ステアリングの構造、機能 サスペンションの構造、機能 摩擦、てこ、パスカル、ギヤの原理	9
	実習 シャン整備	ブレーキの構造、機能、部品の交換 他 クラッチの分解組付 他 トランスミッションの分解組付 他 ステアリングの分解組付 他 サスペンションの構造、機能	10
	実習 車両取扱Ⅱ	エアコン、灯火装置 他	11
	学科 日本語Ⅲ	日本語能力試験 N2 対策 ◆JLPT N2	12
後期期末	学科 自動車構造Ⅳ	バッテリーの構造、機能 他 スタータの構造、機能 他 オルタネータの構造、機能 他 配線図 他	13
	実習 電装整備	バッテリー脱着、レスキュー 他 スタータ脱着、分解組付 他 オルタネータ脱着 分解組付 他 電位測定 他	14
	実習 車両取扱Ⅱ	新機構（アドバンスドパーキング等）体験	11
	実習 工具取扱Ⅱ	木工工作	15
	学科 日本語Ⅳ	自動車産業の概要、言語活動	16
	学科 日本語Ⅴ	テーマ発表会	17

3. 成績評価

修得試験の合否等により修得が認められた科目は、以下の基準により成績を評価します。

評価方法は、科目毎に定められています。該当科目の【成績評価方法・基準】を参照して下さい。

技術・知識を評価する方法として、筆記・実習試験はもちろんレポートや日々の課題等も重視します。

2024年度 国際自動車整備科1年シラバス

【1時限:50分】

区分	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員				実務経験	ページ
学科	自動車構造Ⅰ	611108	1年前期	59	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	2
学科	自動車構造Ⅱ	611109	1年前期	72	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	3
学科	自動車構造Ⅲ	611110	1年後期	68	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	4
学科	自動車構造Ⅳ	611111	1年後期	53	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	5
実習	車両取扱Ⅰ	611208	1年前期	26	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	6
実習	車両取扱Ⅱ	612208	1年後期	21	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	7
実習	工具取扱Ⅰ	611209	1年前期	36	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	8
実習	工具取扱Ⅱ	612209	1年後期	51	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	9
実習	エンジン整備	611210	1年前期	35	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	10
実習	シャシ整備	612210	1年前期	51	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	11
実習	電装整備	612211	1年後期	30	亀之園 良	山下 宏顕	石原 敏男	太田 賀久	有	12
教養	日本語Ⅰ	611301	1年前期	114	藤崎 奈美恵	一色 優希	山下 宏顕			13
教養	日本語Ⅱ	611302	1年前期	75	藤崎 奈美恵	一色 優希	山下 宏顕			14
教養	日本語Ⅲ	612301	1年後期	117	藤崎 奈美恵	一色 優希	山下 宏顕			15
教養	日本語Ⅳ	612302	1年後期	76	藤崎 奈美恵	一色 優希	山下 宏顕			16
教養	日本語Ⅴ	612303	1年後期	54	藤崎 奈美恵	一色 優希	山下 宏顕			17

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅰ	611108	1年前期	60	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

自動車の基本構造を知る

【修得目標】

- ・ ボデー形状や駆動方式の違いによる特徴がわかる
- ・ 自動車の基本的な装置や機能名、各部名称がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	自動車概要(自動車とは)	・自動車の歴史等
4～6	自動車概要(ボデー形状)	・ボデー形状による分類,特徴・スペースによる分類(3BOX、2BOX、1BOX違い)
7～9	自動車概要(駆動方式)	・FF、FR、MR、RR、4WDの意味、構成、走りの特徴
10～12	自動車概要(基本構造)	・走るための仕組み
13～15	自動車概要(基本構造)	・走るための仕組み
16～18	自動車概要(基本構造)	・曲がるための仕組み
19～21	自動車概要(基本構造)	・止まるための仕組み
22～24	電気概要	・電気の種類、電圧・電流・抵抗について
25～27	電気概要	・電気の種類、電圧・電流・抵抗について
28～30	電気概要	・オームの法則
31～33	自動車整備概要	・安全作業について
34～36	自動車部品概要	・ボルト、ナットについて
37～39	自動車模型(プラモデル) 組立	・作成方法説明(切り方、接着の仕方)
40～42		・各装置、部品の取り付け
43～45		・名称の確認
46～48		
49～51	自動車概要(基本構造)	・キーの取り扱い、ドアの開閉の仕方、シート・ハンドル・ミラーの調整
52～54	自動車概要(基本構造)	・メータの見方、ワイパ・ライトの操作 ・室内灯、収納装備
55～59	復習	・授業振り返り、理解度確認
60	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅱ	611109	1年前期	52	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

エンジンの役割、エンジンの補機装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ エンジンの役割と4サイクルエンジンの作動がわかる
- ・ 補機装置の構造・機能がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	エンジン概要	・エンジンの役割、装置分類 ・ガソリンエンジンの4行程
7～9	エンジン本体	・エンジン形状による分類 ・エンジン本体の構成部品①(シリンダーブロック、ピストン、クランクシャフト) ・エンジン本体の構成部品②(フライホイール、シリンダーヘッド、動弁機構)
10～12	油脂	・エンジンに使われる油脂(ガソリンの特性、エンジンオイル、冷却水)
13～15	潤滑装置	・概要(オイルの潤滑、ピストン冷却)
16～18	潤滑装置	・構造(ポンプ、フィルタ、オイルパン)
19～21	冷却装置	・冷却装置の概要
22～24	冷却装置	・冷却装置の構造①(ウォーターポンプ、ラジエータ、ラジエータキャップ) ・冷却装置の構造②(サーモスタット、ファン、不凍液)
25～27	燃料装置	・燃料装置の概要
28～30	燃料装置	・燃料装置の構造①(インジェクタ、フューエルポンプ) ・燃料装置の構造②(プレッシャレギュレータ、フューエルタンク)
31～33	吸排気装置	・吸排気装置の概要
34～36	吸排気装置	・吸排気装置の構造①(エアクリーナ、スロットルボディ、インテークマニホールド) ・吸排気装置の構造②(エキゾーストマニホールド、マフラ)
37～39	点火装置	・点火装置の概要 ・電圧発生の原理
40～42	点火装置	・点火装置の構造(イグニッションコイル、スパークプラグ) ・最適な点火時期(回転数、負荷による変化)
43～45	バルブタイミング	・バルブタイミング練習問題
43～45	ガソリンエンジンの3要素	・ガソリンエンジンの3要素
37～48	自動車の日本語	教科書記載の名称、用語、作動
49～51	復習	・授業振り返り、理解度確認
52	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求められることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅲ	611110	1年前期	54	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

シャシの各装置の役割、構造・機能を知る

【修得目標】

- ・タイヤの種類、構造がわかる
- ・ブレーキの構造、大きな制動力を得るための工夫がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	シャシ概要 ブレーキ概要 ドラムブレーキ	・シャシの装置分類 ・ブレーキ装置の概要(摩擦の原理) ・フットブレーキ(ドラム)の構造・機能
4～6	ホイール及びタイヤ	・ホイール及びタイヤの概要 ・タイヤの構造・機能(トレッド、カーカス、ブレーカ、ベルト、ビード、チューブ) ・タイヤの呼称・摩耗限度表示
7～9	ディファレンシャル	・ディファレンシャルの構造・機能
10～12	トランスミッション	・トランスミッションの概要、構造・機能 ・トランスミッションの原理(ギヤ比) ・トランスミッションの動力伝達経路
13～15	クラッチ	・クラッチの概要 ・クラッチの構造・機能・作動(ダイヤフラム式)
16～18	ディスクブレーキ	・フットブレーキ(ディスク)の構造・機能
19～21	ブレーキ構成部品	・マスターシリンダ、ペダル of 構造・機能 ・ブレーキフルードの機能
22～24	プロペラシャフト	・プロペラシャフトの構造・機能(フックジョイントについて)
25～28	ドライブシャフト	・ドライブシャフトの構造・機能(等速ジョイントについて)
28～33	自動車の日本語	教科書記載の名称、用語、作動
34～48	自動車の日本語	教科書記載の名称、用語、作動
49～53	復習	・授業振り返り、理解度確認
54	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めています
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅳ	611111	1年前期	84	亀之園 良		山下 宏顕	
					石原 敏男	自動車販売店	太田 賀久	

【授業の目的】

各電気装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ バッテリーの役割と構造がわかる
- ・ スタータの構造、モータが回る原理がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	バッテリー	・バッテリーの概要・構造(極板、電槽、電解液) ・バッテリーの機能(放電、充電、容量、自己放電放電、形式)
7～12	点火装置	・点火装置の概要・構造(イグニッションコイル、スパークプラグ) ・電圧発生原理、最適な点火時期(回転数、負荷による変化)
13～18	始動装置	・スタータの概要(モータの原理)、電気の流れ ・スタータの構造(オーバーランクラッチ、マグネットスイッチ)
19～21	灯火装置	・灯火装置の概要、機能、構造 ・電球の原理
22～24	灯火装置	・配線図とは ・灯火装置の電気回路
25～30	充電装置	・オルタネータの概要・構造(極板、電槽、電解液) ・オルタネータで用いられる原理(発電、整流) ・発電制御の仕組み
31～36	電気回路	・電気回路(復習) ・電位予測、オームの計算
37～49	配線図	・配線図の見方 ・配線図を使った練習問題
50～75		・基礎計算 ・自動車工学
76～83	復習	・授業振り返り、理解度確認
84	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	工具取扱Ⅱ	611208	1年後期	21	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

車両に搭載される装置や機能の取り扱いを身につける

【修得目標】

- ・ 内装品の名称、役割、使い方を覚える
- ・ 外装品の名称、役割を覚える

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	安全教育	・安全教育 ・あいさつ練習(トヨタサービス基本7項目、接客10大用語、安全5行動)
4～6	車両取扱い(車両準備)	・ボデーチェック方法 ・シートカバー、フロアマット、フェンダーカバー取扱い
7～9	外装品確認	・各部名称 ・取扱説明書の読み方
10～12	内装品確認	・各部名称、取扱説明書 ・各種スイッチ、シフトレバー、メーター、ワイパー等の使い方 ・インストルメントパネル基本操作
13～15	日常点検	・点検項目 ・バルブ交換、ワイパー交換
16～18	収納装備	・シートアレンジ、ラゲッジルーム、タイヤパンク修理キット
19	復習	・授業振り返り、反復練習
20～21	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	車両取扱Ⅱ	612208	1年後期	45	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

車両に搭載される機能の取り扱いを身につける、体験する

【修得目標】

- ・ エアコンの操作方法がわかる
- ・ 灯火装置の操作方法がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	エアコン	・エアコンの操作方法 ・冷暖房の原理
7～15	灯火装置	・灯火装置の操作方法
16～24	新技術体験	・アドバンスドパーキング 体験 ・ICSとPCS 体験
25～39	修理書、配線図	修理書の読み方 配線図の読み方 配線図からの電位測定
40～43	復習	・授業振り返り、反復練習
44～45	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	工具取扱Ⅰ	611209	1年前期	30	亀之園 良		山下 宏顕	
					石原 敏男	自動車販売店	太田 賀久	

【授業の目的】

工具の取り扱い、安全作業の基礎を知る

【修得目標】

- ・ 基本工具の使い方がわかる
- ・ 安全作業を意識して作業ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	基本工具の取り扱い、作業安全	・ 名称、使い方(ソケット、ハンドル、アダプタ、レンチ) ・ 工具の使い分け(トルク、作業スピード) ・ 4Sについて(パーツ皿の使い方など) ・ メット、保護メガネ、手袋
4～6	車両保守	・ 洗車、ワックス、コーティング
7～9	チャレンジボード	・ 多数ボルトの脱着作業
10～12	トルクとは	・ トルクの理解(ボルトねじ切り体験) ・ トルクレンチの取り扱い
13～15	車両観察	・ 駆動レイアウトの確認
16～18	計測機器の取り扱い	・ ノギス、マイクロメータ測定要領
19～24	作業安全	・ ガレージジャッキの使用方法、注意事項 ・ リジトラックの使用方法、注意事項 ・ タイヤ脱着、注意事項
25～28	復習	・ 反復練習、授業振り返り
29～30	評価	・ 実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めています
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	工具取扱Ⅱ	612209	1年後期	54	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

工作工具の取り扱いを身につける

【修得目標】

- ・ 工作工具の取扱い方法がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～26	木工工作	・ 工作授業の進め方、箱の設計図作成 ・ 木片切削、やすり掛け ・ 箱の組み立て ・ 箱のデザイン加工 ・ 塗装、ニス塗り
27～52	1年次内容の総復習	・ エンジンの復習 ・ シヤシの復習 ・ 電装の復習 ・ 工学計算の復習
53～54	進級試験	・ 理解度確認

【成績評価方法・基準】

- ・ 製作物評価:100%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	エンジン整備	611210	1年前期	32	亀之園 良		山下 宏顕	
					石原 敏男	自動車販売店	太田 賀久	

【授業の目的】

エンジンの役割、エンジンの補機装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ エンジンの役割と4サイクルエンジンの作動がわかる
- ・ 補機装置の構造・機能がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	エンジン概要(4行程)	・ 燃焼実験 ・ 吸引、圧縮体験(クランク手回し)
4～9	エンジン本体	・ シリンダーブロック、ピストン、クランクシャフトの構造研究 ・ フライホイール、シリンダーヘッド、動弁機構の構造研究 ・ エンジン計測(ノギス、マイクロメータ取り扱い)
10～12	潤滑装置	・ オイルの潤滑経路の確認 ・ オイルギャラリー、オイルジェットの確認 ・ オイルポンプ、フィルタ、オイルパンの構造研究 ・ オイルポンプの点検
13～15	冷却装置	・ 冷却装置構造研究 ・ 冷却水の経路を確認
16～18	燃料装置	・ 燃料装置の構造研究 ・ 負圧体感、インテークマニホールド負圧、燃圧測定
19～21	吸排気装置	・ 吸排気装置の構造研究 ・ エキゾーストマニホールド脱着作業
22～27	冷却装置	・ ラジエータ脱着 ・ 冷却水交換
28～30	復習	・ 授業振り返り、反復練習
31～32	評価	・ 実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	シャシ整備	612210	1年前期	33	亀之園 良 石原 敏男	 自動車販売店	山下 宏顕 太田 賀久	

【授業の目的】

シャシの各装置の役割、構造・機能を知る

【修得目標】

- ・タイヤの種類、構造がわかる
- ・ブレーキの構造、大きな制動力を得るための工夫がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	ホイール及びタイヤ	・ホイールの構造研究(アルミ、スチール) ・タイヤの構造研究 ・タイヤ脱着、タイヤチェンジャー取扱い
7～9	ドラムブレーキ	・ドラムブレーキの構造研究 ・ドラムブレーキシューの交換作業
10～12	ディスクブレーキ	・ディスクブレーキの構造研究 ・ディスクブレーキパッドの交換作業
13～18	トランスミッション	・トランスミッションの脱着作業 ・トランスミッションの構造研究
	クラッチ	・クラッチカバー分解組付け作業(単体) ・クラッチの構造研究(ダイヤフラム式) ・クラッチカバー分解組付け作業反復練習(多数ボルトの脱着)
19～24	ディファレンシャル	・構造研究 ダイヤルゲージ取扱い
25～31	復習	・授業振り返り、反復練習
32～33	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	電装整備	612211	1年前期	36	亀之園 良		山下 宏顕	
					石原 敏男	自動車販売店	太田 賀久	

【授業の目的】

各電気装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ バッテリーの役割と構造がわかる
- ・ 始動装置の構造、モータが回る原理がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	バッテリー	・バッテリーの構造研究 ・バッテリーの脱着
4～9	灯火装置	・ヘッドランプバルブ交換作業 ・灯火回路の電気の流れ ・電位測定
10～12	スタータ	・モータの原理、作製
13～15	サーキットテスタ	・サーキットテスタの取扱い ・電圧、電流、抵抗測定
16～18	スタータ	・スタータの構造研究
19～24	オルタネータ	・オルタネータの脱着作業 ・オルタネータの構造研究 ・ファンベルトの脱着作業
25～30	配線図	・車両のコネクタ、配線の確認 ・車両の電位測定(ホーン系) ・車両の電位測定(ヘッドライト系)
31～34	復習	・授業振り返り、反復練習
35～36	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めています
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	日本語Ⅰ	611301	1年前期	132	藤崎 奈美恵 山下 宏顕		一色 優希	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ N2レベルの「語彙、文法、聴解」がわかる
- ・ 学生生活を送る上で必要となる日常会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	N2模試(プレースメントテスト)	・第1回N2模試
7～9	N3復習	・N3模試①
10～12	N3復習	・N3模試①のフィードバック
13～15	N3復習	・N3漢字テスト
16～18	N3復習	・N3読解問題①
19～21	N3復習	・N3模試②
22～24	N3復習	・N3模試②のフィードバック
25～27	N3復習	・N3読解問題②
28～30	N3復習	・N3確認試験
31～33	文法・語彙の理解①	・文法1課、語彙1章1課
34～36	文法・語彙の理解②	・文法2課、語彙1章2課
37～39	聴解・読解の理解①	・ニュースの日本語①、即時応答①、N2読解ウォーミングアップ①
40～42	聴解・読解の理解②	・ニュースの日本語②、即時応答②、情報検索①
43～45	文法・語彙の理解③	・文法3課、語彙1章3課
46～48	文法・語彙の理解度確認①	・文法1～3課、語彙1章1～3課の確認試験
49～51	聴解・読解の理解③	・ニュースの日本語③、即時応答③、N2読解ウォーミングアップ②
52～54	文法・語彙の理解④	・文法4課、語彙2章1課
55～57	聴解・読解の理解④	・ニュースの日本語④、即時応答④、情報検索②
58～60	文法・語彙の理解⑤	・文法5課、語彙2章2課
61～63	文法・語彙の理解⑥	・文法6課、語彙2章3課
64～66	聴解・読解の理解⑤	・ニュースの日本語⑤、即時応答⑤、N2読解ウォーミングアップ③
67～69	文法・語彙の理解度確認②	・文法4～6課、語彙2章1～3課の確認試験
70～72	聴解・読解の理解⑥	・ニュースの日本語⑥、課題理解①、情報検索③
73～75	実力試験1回目	・文法6課、語彙2章3課までの学習内容、読解聴解の実力評価
76～78	文法・語彙の理解⑦	・文法7課、語彙3章
79～81	聴解・読解の理解⑦	・ニュースの日本語⑦、課題理解②、N2読解ウォーミングアップ④
82～84	文法・語彙の理解⑧	・文法8課、語彙4章1課
85～87	聴解・読解の理解⑧	・ニュースの日本語⑧、課題理解③、情報検索④
88～90	文法・語彙の理解⑨	・文法9課、語彙4章2課
91～93	文法・語彙の理解度確認③	・文法7～9課、語彙3章～4章2課の確認試験
94～96	聴解・読解の理解⑨	・ニュースの日本語⑨、課題理解④、N2読解ウォーミングアップ⑤
97～99	聴解・読解の理解⑩	・ニュースの日本語⑩、課題理解⑤、中文①
100～102	文法・語彙の理解⑩	・文法10課、語彙5章1課
103～105	文法・語彙の理解⑪	・文法11課、語彙5章2課
106～108	聴解・読解の理解⑪	・ニュースの日本語⑪、ポイント理解①、N2読解ウォーミングアップ⑥
109～111	文法・語彙の理解⑫	・文法12課、語彙6章1課
112～114	聴解・読解の理解⑫	・ニュースの日本語⑫、ポイント理解②、中文②
115～117	文法・語彙の理解度確認④	・文法10～12課、語彙5章1課～6章1課の確認試験
118～120	文法・語彙の理解⑬	・文法13課、語彙6章2課
121～123	文法・語彙の理解⑭	・文法14課、語彙7章1課
124～126	聴解・読解の理解⑬	・ニュースの日本語⑬、ポイント理解③、N2読解ウォーミングアップ⑦
127～129	聴解・読解の理解⑭	・ニュースの日本語⑭、ポイント理解④、中文③
130～132	実力試験2回目	・文法14課、語彙7章1課までの学習内容、読解聴解の実力評価

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 新完全マスター語彙 日本語能力試験N2
- ・ 新完全マスター文法 日本語能力試験N2
- ・ ドリル&ドリル日本語能力試験N2聴解読解

【授業外における学習】

レポートの提出を求められます
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と配布される問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	日本語Ⅱ	611302	1年前期	105	藤崎 奈美恵 山下 宏顕		一色 優希	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ N2レベルの「語彙、文法、聴解」がわかる
- ・ 学生生活を送る上で必要となる日常会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	文法・語彙の理解①	・文法15課、語彙7章2課
4～18	JLPT対策	・第2回N2模擬試験とFB、第3回N2模擬試験とFB、総復習
19～21	文法・語彙の理解度確認①	・文法13～15課、語彙6章2課～7章1課の確認試験
22～24	文法・語彙の理解②	・文法16課、語彙7章3課
25～30	N2模試4回目	・第4回N2模擬試験とFB
31～33	文法・語彙の理解③	・文法17課、語彙7章4課
34～36	聴解・読解の理解①	・ニュースの日本語⑮、ポイント理解⑤、N2読解ウォーミングアップ⑧
37～39	文法・語彙の理解④	・文法18課、語彙8章1課
40～42	聴解・読解の理解②	・ニュースの日本語⑯、概要理解①、中文④
43～45	文法・語彙の理解度確認②	・文法16～18課、語彙7章2課～8章1課の確認試験
46～48	聴解・読解の理解③	・ニュースの日本語⑰、概要理解②、N2読解ウォーミングアップ⑨
49～51	文法・語彙の理解⑤	・文法19課、語彙8章2課
52～54	実力試験3回目	・文法19課、語彙8章2課までの学習内容、読解聴解の実力評価
55～57	聴解・読解の理解④	・ニュースの日本語⑱、概要理解③、中文⑤
58～60	文法・語彙の理解⑥	・文法20課、語彙9章1課
61～63	聴解・読解の理解⑤	・ニュースの日本語⑲、概要理解④、N2読解ウォーミングアップ⑩
64～66	文法・語彙の理解⑦	・文法21課、語彙9章2課
67～69	文法・語彙の理解度確認③	・文法19～21課、語彙8章2課～9章2課の確認試験
70～72	聴解・読解の理解⑥	・ニュースの日本語⑳、概要理解⑤、中文⑥
73～75	文法・語彙の理解⑧	・文法22課、語彙2部1章1課
76～78	聴解・読解の理解⑦	・ニュースの日本語㉑、概要理解⑥、N2読解ウォーミングアップ⑪
79～81	文法・語彙の理解⑨	・文法23課、語彙2部1章2課
82～84	聴解・読解の理解⑧	・ニュースの日本語㉒、概要理解⑦、中文⑦
85～87	文法・語彙の理解⑩	・文法24課、語彙2部1章3課
88～90	文法・語彙の理解度確認④	・文法22～24課、語彙8章2課～2部1章3課の確認試験
91～93	聴解・読解の理解⑨	・ニュースの日本語㉓、概要理解⑧、N2読解ウォーミングアップ⑫
94～96	文法・語彙の理解⑪	・文法25課、語彙2部2章1課
97～99	聴解・読解の理解⑩	・ニュースの日本語㉔、概要理解⑨、中文⑧
100～102	文法・語彙の理解⑫	・文法26課、語彙2部2章2課
103～105	実力試験4回目	

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験：83%
- ・ 平常評価：17%

【教科書・教材】

- ・ 新完全マスター語彙 日本語能力試験N2
- ・ 新完全マスター文法 日本語能力試験N2
- ・ ドリル&ドリル日本語能力試験N2聴解読解

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがありますレポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	日本語Ⅲ	612301	1年後期	96	藤崎 奈美恵 山下 宏顕		一色 優希	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ N2レベルの「語彙、文法、聴解」がわかる
- ・ 学生生活を送る上で必要となる日常会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	文法・語彙の理解①	・文法A～C、語彙2部1章3課
4～6	文法・語彙の理解度確認①	・文法25～27課、語彙2部1章1課～3課の確認試験
7～9	聴解・読解の理解①	・ニュースの日本語②⑤、概要理解⑩、N2読解ウォーミングアップ⑬
10～12	聴解・読解の理解②	・ニュースの日本語②⑥、概要理解⑪、中文⑨
13～15	文法・語彙の理解②	・文法D～G、語彙2部4章1課
16～18	文法・語彙の理解③	・文法復習L1～2、語彙2部4章2課
19～21	聴解・読解の理解③	・ニュースの日本語②⑦、概要理解⑫、N2読解ウォーミングアップ⑭
22～24	文法・語彙の理解④	・文法復習L3～4、語彙2部4章3課
25～27	聴解・読解の理解④	・ニュースの日本語②⑧、概要理解⑬、統合理解①
28～30	文法・語彙の理解⑤	・文法復習L5～6、語彙2部5章
31～33	文法・語彙の理解⑥	・文法復習L7～8、語彙2部6章1課
34～36	聴解・読解の理解⑤	・ニュースの日本語②⑨、概要理解⑭、N2読解ウォーミングアップ⑮
37～39	文法・語彙の理解⑦	・文法復習L9～10、語彙2部6章2課
40～42	聴解・読解の理解⑥	・ニュースの日本語②⑩、概要理解⑮、統合理解②
43～45	文法・語彙の理解⑧	・文法復習L11～12、語彙2部7章1課
46～48	文法・語彙の理解⑨	・文法復習L13～14、語彙2部7章2課
49～51	聴解・読解の理解⑦	・ニュースの日本語②⑪、概要理解⑯、N2読解ウォーミングアップ⑯
52～54	文法・語彙の理解⑩	・文法復習L15～16、語彙2部7章3課
55～57	聴解・読解の理解⑧	・ニュースの日本語②⑫、概要理解⑰、統合理解③
58～60	文法・語彙の理解⑪	・文法復習L17～18、語彙2部7章4課
61～63	文法・語彙の理解⑫	・文法復習L19～20
64～66	聴解・読解の理解⑨	・ニュースの日本語②⑬、概要理解⑱、N2読解ウォーミングアップ⑰
67～69	文法・語彙の理解⑬	・文法復習L21～22
70～72	聴解・読解の理解⑩	・ニュースの日本語②⑭、概要理解⑲、統合理解④
73～75	文法・語彙の理解⑭	・文法復習L23～24
76～78	文法・語彙の理解⑮	・文法復習L25～26
79～96	JLPT対策	・第6回N2模擬試験とFB、第7回N2模擬試験とFB、総復習

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 新完全マスター語彙 日本語能力試験N2
- ・ 新完全マスター文法 日本語能力試験N2
- ・ ドリル&ドリル日本語能力試験N2聴解読解

【授業外における学習】

- レポートの提出を求められます
- レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	日本語Ⅳ	612302	1年後期	48	藤崎 奈美恵 山下 宏顕		一色 優希	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ 自動車産業の概要やトヨタサービスで使われる語彙や考え方がわかる
- ・ 言語活動を通して、高度な日本語運用能力を培う

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	文法・語彙の理解①	・語彙力アップトレーニング①
4～6	文法・語彙の理解②	・語彙力アップトレーニング②
7～9	文法・語彙の理解③	・語彙力アップトレーニング③
10～12	文法・語彙の理解④	・語彙力アップトレーニング④
13～15	文法・語彙の理解⑤	・語彙力アップトレーニング⑤
16～18	文法・語彙の理解⑥	・語彙力アップトレーニング⑥
19～21	言語活動①	・かるた
22～24	言語活動②	・謎解き
25～27	言語活動③	・日本の地理
28～30	言語活動④	・安全を守る
31～33	言語活動⑤	・川柳
34～36	言語活動⑥	・敬語1
37～39	言語活動⑦	・敬語2
40～42	言語活動⑧	・日本文化
43～45	言語活動⑧	・要約
46～48	試験対策と評価	・後期期末試験に向けた授業の振り返りと理解度確認試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 適宜、教員より配布

【授業外における学習】

- レポートの提出を求めることがあります
- レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

- 各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験	担当教員	実務経験
	日本語 V	612303	1年後期	33	藤崎 奈美恵 山下 宏顕		一色 優希	

【授業の目的】

日本語で自分の意見を発表する経験を得る

【修得目標】

- ・人前で自分の意見を日本語で発表できる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～27	テーマ発表会準備	・テーマ決め ・原稿作成、発表演習
28～33	テーマ発表会	・発表会(発表・聴講)、評価

【成績評価方法・基準】

- ・プレゼン評価:50%
- ・平常評価:50%

【教科書・教材】

- ・適宜、教員より配布

【授業外における学習】

レポートの提出を求めています

【履修に当たっての留意事項】